

清潔・公正、市民が主人公、市民生活優先の市政を！

著しい物価高騰が市民生活を直撃



国保税・介護保険料の値上げ中止を

日本共産党が予算組替え提案

狛江市の国保税 協会けんぽの約1・7倍

いま著しい物価高騰が市民生活を直撃し市民生活は厳しく増しています。

しかし狛江市の新年度予算には国民健康保険税の値上げがもりこまれ、40代で所得300万円の子ども2人の4人世帯では、41万6300円の保険税が42万7000円へと1万700円も値上げされます。これは中小企業の従業員等が加入する協会けんぽの保険料と比較すると約1・7倍にもなります。

国保の加入者は年金生活者や非正規労働者が多く、所得200万円以下が7割以上と厳しい生活を余儀なくされています。日本共産党市議団は3月25日の本会議で予算組替え提

案を行ない一般会計から3800万円を繰り入れて値上げを中止するよう求めました。市財政は大幅に改善しており3800万円の繰り入れは十分可能です。提案は自民、公明、分・維新、立憲などの反対で否決されましたが、日本共産党はひきつづき負担軽減を求め頑張ります。

介護保険料 制度発足時の2倍以上に

介護保険料も3年ごとに値上げがくりかえされ、今回の値上げで保険料は制度発足時（200年度）の基準額、年額3万6300円が2倍以上の7万7400円に引き上げられます。

日本共産党市議団は介護保険会計に蓄積された基金5億2千万円のうち4億5千万円を活用して値上げをやめるよう予算組替え提案を行いました。自民、公明などの反対で否決されましたがひきつづき負担軽減を

求めて頑張ります。

保険料値上げを抑えるには介護保険への国費投入を抜本強化する以外にあります。自民党や公明党も2010年の公約・政策でこのことを掲げていました。

日本共産党狛江市議団ニュース

2024年3月26日 第1097号
発行 日本共産党狛江市議団
和泉本町1-1-5 TEL3430-1177

日本共産党狛江市議団の見解を紹介します。

なんでも相談…荒木てつ 090-2447-4072 岡村しん 6751-2757 宮坂良子 3480-1895 西村あつ子 3480-2780